

日本宇宙生物科学会第32回大会

公開講演会

宇宙居住を目指した未来への挑戦

日時 **9月23日**
15:30 ~ 17:30

場所 東北大学片平キャンパス
生命科学プロジェクト総合研究棟

参加費無料・当日受付

©JAXA/NASA



「宇宙惑星居住科学連合の取り組み」

高橋秀幸 宇宙惑星居住科学連合代表 (東北大学)

山形県出身。東北大学大学院生命科学研究科・教授。国際宇宙ステーションを利用した宇宙実験を実施し、植物の重力応答・水分屈性メカニズムを解明する。日本宇宙生物科学会等の理事長を歴任し、現在は、宇宙惑星居住科学連合の代表を務める。スキー、トレッキング、釣り等を趣味にもつアウトドア派。



「宇宙におけるたんぱく質の持続的な生産」

菅家茉美 (リモートセンシング技術センター)

北海道出身。米国ネブラスカ州立大学カーニィ校・外国語学部英語学科卒業。専門は英語・認知言語学。卒業後、日本語教師を経て、JAXA経営企画部企画課、そして現在の一般財団法人リモートセンシング技術センター・経営企画部に在籍。趣味は、ピラティス、ランニング、書道、読書。



「有人宇宙学の創出」

土井隆雄 宇宙飛行士 (京都大学)

1997年、スペースシャトル「コロンビア号」に搭乗し、日本人として初めての船外活動を行う。2008年には、スペースシャトル「エンデバー号」に搭乗。ロボットアームを操作し、日本初の有人宇宙施設「きぼう」を国際宇宙ステーションに取り付けることに成功。現在は、京都大学学際融合教育研究推進センター 宇宙総合学研究ユニットの特定教授として教育研究にも携わる。



主催 日本宇宙生物科学会 (JSBSS) 第32回大会実行委員会・JSBSS若手(次世代)研究者育成委員会

共催 宇宙惑星居住科学連合若手の会・新学術領域研究「宇宙に生きる」
東北大学 大学院生命科学研究科

連絡先 東北大学 大学院生命科学研究科 分子遺伝生理分野・担当 日出間純 (TEL: 022-217-5690)

